



お問い合わせ
公文書館 ☎982-7739

公文書館では北谷に関する資料を収集しています。資料の種類や新旧に関わらず、ご寄贈や情報提供などのご協力をお願いします。



1970年初頭から、急激な交通量の増加により、全国で児童生徒の交通事故が急増し社会問題となりました。これを解決するために、交通安全の重点地域として「スクールゾーン」の設置が1972年(昭和47)から始まり、歩道の拡張、横断歩道やカーブミラーの設置、路面へのスクールゾーン表示などが行われてきました。

1974年(昭和49)に北谷村では、北谷小学校と北玉小学校がスクールゾーン設置の申請を行い、町内の各校区内に43枚の広告版と標識が設置されました。

写真は1974年6月に北谷村で初めて設置されたスクールゾーンの標識と看板を撮影したもので、県道24号を北谷中学校付近から謝苅交差点に向けて撮られています。